

地中・壁・スラブ内の未知のケーブルを簡単・正確に探索!

- ・マイクロプロセッサ搭載の自動検出式を採用!
- ・受信機 800g・送信機 420g の小型軽量!
- ・断線・短絡を含むケーブル事故点検出も可能!
- ・無電圧線 (0V) から活線の全ケーブルに対応!
- ・深さ4mまで深度をメートル表示します!



探索信号の送信方法



① 直接法 最も強力な送信方法

発信機の手ノコクリップを目的のケーブルとアースに接続します。無電圧線(0V)から600VACまで対応でき、探索距離も7kmと強力です。

② クランプ法 配線路を手軽に探索

目的のケーブルや複数のケーブルをまとめてクランプする方法。電話線、通信線や活線の配線路にも安全に信号を送り込むことができます。

③ 間接法 送信機を盤内に置いて一括送信

配電盤の中に送信機を置くだけで建物全体のケーブルに非接触で送信できます。未知の埋設線の検出にも便利です。

④ 自然波法 受信機のみで探索可能

受信機のみで活線(電話・電灯・動力)の正確な位置を壁やスラブ越しに手軽に検出できるケーブル事前探査方法。